

(様式6-3)

研修等 報告書

令和4年7月22日

三田市議会議長 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	日本維新の会三田	代表者	
		議員名	林 政徳
参加者氏名	林 政徳		
講演会等研修名	新型コロナが暴露したデジタル化の遅れ with コロナ時代の議員基礎研修		
研修事項	・自治体と情報 基礎編 情報から見る自治体の仕事 ・自治体と情報 応用編 デジタル改革関連法と自治体の動向		
日 時	令和4年7月15日(金) ~ 7月16日(土)		
場 所	東京都千代田区有楽町1-2-1 新有楽町ビル2F リファレンス新有楽町ビル		
所 見 (別紙でも可)	<p>個人情報をどの団体や企業よりも所持している自治体が、どのように取り扱い、利用し今後の行政運営に反映させるのか、またDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進していく過程でどのような問題が考えられるのかを学んだ。例えば、市民が出生届を提出した場合の書類提出の流れと提出された後の内部処理の煩雑であること、名前に使用している漢字の種類が多いこと等少しのことで簡素化されDXの推進が加速すると感じた。またランサムウェアによるハッキングの被害のようなサイバー攻撃への備えが重要であり、犯行内容も多様化し対策が困難であることも理解できた。</p> <p>今後の自治体DX推進の原動力は、目的指向で自治行政のあり方や法制度・施策・業務の変革をしていく熱意が必要不可欠であり、このような変革に対してしっかり意見が言える議会活動を目指し努力したい。</p>		
添付資料	・自治体と情報 基礎編・応用編テキスト ・メモ2枚 ・領収証 ・写真		

添付書類(講演会内容のパンフレット等)

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名(無会派は記入不要)、議員名を記入してください。

地方議員研究会

自治体と情報：基礎編 情報から見る自治体の仕事

2022年7月16日（東京）30日（東京）、8月19日（博多）

行政システム株式会社 行政システム総研 顧問

蓼科情報株式会社 管理部 主任研究員

榎並利博

toshihiro_enami@gyosei-system.co.jp

地方議員研究会

自治体と情報：応用編 デジタル庁と自治体DXの推進

2022年7月16日（東京）30日（東京）、8月19日（博多）

行政システム株式会社 行政システム総研 顧問

蓼科情報株式会社 管理部 主任研究員

榎並利博

toshihiro_enami@gyosei-system.co.jp